

原口典之 経歴

1946 年 神奈川県横須賀市生まれ。

1970 年 日本大学芸術学部美術学科卒業。

<個展>

2015 年 「Noriyuki Haraguchi」 ファーガス・マッカーフレイ / ニューヨーク

2014 年 「Works for Kanazawa」 ミヤケファインアート / 東京
「NORIYUKI HARAGUCHI」 ファーガス・マッカーフレイ / ニューヨーク

2013 年 「原口典之」 金沢美術工芸大学アートギャラリー / 金沢
「アート・アンリミテッド 2014」 ファーガス・マッカーフレイ / ニューヨーク

2012 年 「Works From Yokosuka」 マッカーフレイ・ファイン・アート / ニューヨーク
「Ship 60's & Work on Paper」 鎌倉画廊 / 神奈川
「Double Tone」 ミヤケファインアート / 東京

2011 年 「原口典之」 横須賀美術館 / 神奈川

2010 年 「Noriyuki Haraguchi」 ミヤケファインアート / 東京

2009 年 アキライケダギャラリー / 神奈川
「社会と物質」 BankART 1929 Studio NYK / 神奈川

2008 年 ギャラリー現 / 東京
アキライケダギャラリー / ベルリン
聖ペーター教会クンスト・シュタツィオン / ケルン

2007 年 アキライケダギャラリー / 神奈川

2006 年 「An Empty Space」 アキライケダギャラリー / ニューヨーク
「鉛の感覚」 Gallery Hirawata / 神奈川

2005 年 ギャラリー現 / 東京
「新作展」 アキライケダギャラリー / 神奈川
アキライケダギャラリー / ベルリン

2003 年 ギャラリー現 / 東京
「油と水」 Gallery Hirawata / 神奈川
ヴィラ・ヴァルトベルタ / ミュンヘン

2001 年 ギャラリーハンスマイヤー / ベルリン
「Haraguchi」 レンパツハハウス美術館 / ミュンヘン

1997 年 アキライケダギャラリー / 神奈川
アキライケダギャラリー / 東京

1996 年 アキライケダギャラリー / 神奈川

1995 年 ホテル&アート・アンビック現代美術館 / 熱海
アキライケダギャラリー / 名古屋

1994 年 アキライケダギャラリー / 東京

1993 年 アキライケダギャラリー / 東京
アキライケダギャラリー / ニューヨーク
アキライケダギャラリー / ニューヨーク

1991 年 アキライケダギャラリー / 神奈川
後藤美術館 / 千葉

1990 年 アキライケダギャラリー / 東京
ヨシミツヒジカタギャラリー / 名古屋
AC&T コーポレーション / 東京
アキライケダギャラリー / 神奈川

1988 年 ギャラリー現 / 東京
ギャラリー現 / 東京
ジャドソン・アート・ウェアハウス・ビューイング・ギャラリー / ニューヨーク
アキライケダギャラリー / 東京
AC&T コーポレーション / 東京
サンディエゴ州立大学アートギャラリー / サンディエゴ、カリフォルニア

1987 年 ホフマン・ボーマン・ギャラリー / サンタモニカ、カリフォルニア
ジャドソン・アート・ウェアハウス・ビューイング・ギャラリー / ニューヨーク
真木画廊 / 東京
ギャラリー現 / 東京

1986 年 アキライケダギャラリー / 名古屋

1985 年 ギャラリー・カリン・ボルツ / ミュールハイム、西ドイツ
アキライケダギャラリー / 東京

1983 年 ジュダ・ローワン・ギャラリー / ロンドン
アキライケダギャラリー / 名古屋

1982 年 アキライケダギャラリー / 東京

1981 年 桜画廊 / 名古屋
アキライケダギャラリー / 名古屋

1980 年 アネリー・ジュダ・ファインアート / ロンドン
ギャラリー・アート・イン・プロGRESS / デュッセルドルフ
アキライケダギャラリー / 名古屋

1979 年 桜画廊 / 名古屋
康画廊 / 東京

1978 年 シュメーラ画廊 / デュッセルドルフ

1977 年 「平面」 かねこ・あーとギャラリー / 東京

1976 年 サトウ画廊 / 東京
ギャラリーU / 名古屋
「イベント-鉄の移動」 真木画廊 / 東京

1975 年 田村画廊 / 東京
ギン画廊 / 東京
「イベント-鉄の移動」 楡の木画廊 / 東京
「平面」 かねこ・あーとギャラリー / 東京

1974 年 田村画廊 / 東京
ギャラリー射手座 / 京都

1973 年 ギャラリー射手座 / 京都
田村画廊 / 東京

1972 年 サトウ画廊 / 東京
ギン画廊 / 東京

1971 年 「物心」 田村画廊 / 東京

1970 年 「物性領域」 田村画廊 / 東京

1969 年 田村画廊 / 東京

1968 年 村松画廊 / 東京

<グループ展>

2014 年	「街かど美術館 2014 アート@つちざわ〈土澤〉」花巻市/岩手 「十字路-CROSSROAD」ART BASE 百島 / 広島 「DOMMUNE University of the Arts -Tokyo Arts Circulation-」DOMMUNE、3331 Arts Chiyoda/ 東京 「東アジアの夢 - BankART Life4」BankART Studio NYK / 神奈川	1996 年	「第 9 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋市民ギャラリー 「1970 年-物質と知覚 もの派とその根源を問う作家たち」 サンティエニス近代美術館 / フランス 「ピーノバスカリー・高松次郎・原口典之」 アキライケダギャラリー/東京 「白州・夏・フェスティバル'96」山梨
2013 年	「Re:Quest」ソウル大学校美術館 / 韓国 「物質と彫刻 近代のアポリオと形見なるもの」 東京藝術大学大学美術館陳列館 「二十億光年の孤独-金沢アートスペースリンク 第 2 回金沢・世界工芸トリエンナーレ サテライト-」金沢アートグミ / 金沢	1995 年	「1970 年-物質と知覚 もの派と根源を問う作家たち」 岐阜県美術館 (広島市現代美術館、北九州市立美術館、埼玉県立近代美術館に巡回) 「戦後文化の軌跡 1945-1995」目黒区美術館/東京 (広島市現代美術館、兵庫県立近代美術館、福岡県立美術館に巡回) 「第 8 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋市民ギャラリー 「アジアナ-極東の現代美術」ムディマ財団、 ヴェンドラミン・カレルジ邸 / ヴェネチア 「サマーショウ」アキライケダギャラリー/名古屋 「小彫刻」アキライケダギャラリー/東京 「第 16 回現代日本彫刻展」宇部市野外彫刻美術館/山口
2012 年	「Requiem for the sun: The Art of Mono-ha」 ブラム・アンド・ポー/ロスアンジェルス 「コズミック・トラベラーズ - 未知への旅」 エスパス ルイ・ヴィトン東京 「開港都市にいがた 水と土の芸術祭 2012」/新潟 「柳幸典×原口典之」ART BASE 百島 / 尾道 「TOKYO 1955-1970:新しい前衛」 ニューヨーク近代美術館 / ニューヨーク	1994 年	「第 7 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋市民ギャラリー 「白州・夏・フェスティバル'94」山梨 「モノ派-原口典之・高山登」鎌倉画廊/東京
2008 年	「Works On Paper」アキライケダギャラリー/神奈川 「四角の抽象」ダンス白州 2008/山梨	1993 年	「第 6 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋市民ギャラリー 「大分現代美術展'93-都市空間への提言・非常識」大分 「グループショウ」アキライケダギャラリー/東京 「グループショウ」アキライケダギャラリー/神奈川 「第 5 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋市民ギャラリー 「新作ドローイング」アキライケダギャラリー/名古屋 「ヨーゼフ・ボイス、ピエロ・マンゾーニ、原口典之」 アキライケダギャラリー/東京 「白州・夏・フェスティバル'92」山梨 「白州・夏・フェスティバル'91」山梨 「70's-80's Contemporary Art at Kamakura Gallery 〈Part3〉“モノ派”の作家たち」鎌倉画廊/ 東京
2007 年	「黒い正方形-マレーヴィチ讃歌」ハンブルク市立美術館 / ハンブルグ 「茶室・仮設・仮説」ダンス白州 2007/山梨 「VIEW」アキライケダギャラリー/ベルリン	1992 年	「第 3 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋電気文化会館 「ファルマコン'90 幕張メッセ現代の美術展」 幕張メッセ/千葉 「ファルマコン'90 バッグアンドポスター展」 アキライケダギャラリー/東京 「白州・夏・フェスティバル'90」山梨 「ミニマル・アート」国立国際美術館/大阪 「第 2 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋電気文化会館 「Painting & Relief」アキライケダギャラリー/東京 「白州・夏・フェスティバル'89」山梨 「現代美術への視点・色彩とモノクローム」 東京国立近代美術館
2006 年	「斜面」ダンス白州 2006/山梨		
2005 年	「家族からからか (桃花村舞踊公演美術監修)」 新国立劇場/東京 「もの派-再考」国立国際美術館/大阪 「柳原義達と私」ギャラリー青羅/東京		
2004 年	「Black Red」アキライケダギャラリー/神奈川		
2003 年	「重力」大分市美術館	1991 年	
2002 年	「アート循環系サイト大分現代美術展 2002」 大分市美術館		
2001 年	「In Time」アキライケダギャラリー/神奈川 「第 14 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋市民ギャラリー	1990 年	
2000 年	「光州ビエンナーレ 2000」光州/韓国 「第 13 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋市民ギャラリー		
1999 年	「第 12 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋市民ギャラリー 「熱海ビエンナーレ」熱海/静岡		
1998 年	「第 11 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋市民ギャラリー	1989 年	
1997 年	「第 10 回名古屋コンテンポラリーアートフェア」 名古屋市民ギャラリー 「光州ビエンナーレ 1997」光州/韓国 「重力-戦後美術の座標軸」国立国際美術館/大阪		

<グループ展>

1988 年 「(C) Overt: A Series of Exhibitions」 P.S.1 / ニューヨーク
「Painting & Sculpture—原口典之・若林奮・ボロフスキー・クネーベル」 アキライケダギャラリー/東京
「12 人のプリントワークス」 台北市文建藝廊
「白州・夏・フェスティバル'88」 山梨

1987 年 「彫刻のためのドローイング」 トーマス・シーガル・ギャラリー/ ボストン
「第 3 回富山国際現代美術展」 富山県立近代美術館
「Relief & Sculpture」 アキライケダギャラリー/名古屋
ギャラリー手/東京

1986 年 「日本現代美術展」 台北市立美術館
「モノ派—原口典之・高山登・榎倉康二」 鎌倉画廊/東京
「Dispersed Core」 アキライケダギャラリー/東京
「現代の白と黒」 埼玉県立近代美術館
「ドローイング」 アキライケダギャラリー/名古屋

1985 年 「水彩による表現 PartⅢ」 鎌倉画廊/東京
「彫刻のためのマケットとドローイング」
ジュリアン・コルニック・ギャラリー / パリ
「サマーショウ、—ステラ・セラ・バスキア・キーファー・原口」 アキライケダギャラリー/東京

1984 年 「'70 年代展」 鎌倉画廊/東京
「1970 年以降の美術—その国際性と独自性」
東京都美術館

1982 年 「現代日本美術の展望—油絵」 富山県立近代美術館
「神戸須磨離宮公園第 8 回現代彫刻展」
神戸市立須磨離宮公園

1981 年 「黒」展 クンストハレ・デュッセルドルフ
「コンストラクト・イン・プロセス—1970 年代の芸術」
/ ウッジ、ポーランド
「日本現代美術展—70 年代日本美術の動向」
韓国文化藝術振興院美術會館/ ソウル

1980 年 「第 1 回ハラ・アニュアル—80 年代への展望」
原美術館/東京

1978 年 「神戸須磨離宮公園第 6 回現代彫刻展」
神戸市立須磨離宮公園

1977 年 「ドクメンタ 6」 / カッセル、ドイツ
「パリ青年ビエンナーレ」 / パリ近代美術館
シュメーラ画廊 / デュッセルドルフ
「日米現代美術交換展」 ラングトン・ストリート・ギャラリー/ サンフランシスコ

1976 年 「1976 京都ビエンナーレ」 京都市美術館
「次元と状況」 紀伊国屋画廊/東京
「シドニー・ビエンナーレ」 /シドニー、オーストラリア

1975 年 「京都アンデパンダン」 京都市美術館
「EXHIBISM—方法から方法へ」 神奈川県民ギャラリー
「次元と状況」 紀伊国屋画廊/東京
「第 6 回現代日本彫刻展」 宇部市野外彫刻美術館/山口
「第 11 回今日の作家展<今日の静物>」
横浜市民ギャラリー

1974 年 「日本—伝統と近代」
クンストハレ・デュッセルドルフ

1973 年 「点展」 横須賀田浦港/神奈川
「第 8 回ジャパン・アート・フェスティバル」
東京セントラル美術館
「次元と状況」 紀伊国屋画廊/東京
「第 1 回箱根彫刻の森美術館大賞展」
箱根彫刻の森美術館/神奈川
「第 5 回現代日本彫刻展」
宇部市野外彫刻美術館/山口
「'74 デッサン展」 ギン画廊/東京
「おもりとバネ」 東京アメリカンセンター
「今日の作家 '72」 横浜市民ギャラリー

1972 年 「言葉とイメージ」 ピナール画廊/東京

1971 年 「第 10 回現代日本美術展—物質と自然」 東京都美術館
「3 人展」 ギャラリー射手座/京都
「プリント 1972 ねん展」 シロタ画廊/東京

1970 年 「70 年代オープニング展」 ときわ画廊/東京
「現代美術野外フェスティバル」 横浜こどもの国
「第 3 回 Apple in Space」 東京アメリカンセンター
「第 5 回国際青年美術家展」 池袋西武百貨店
「3 人展」 秋山画廊/東京
「第 4 回ジャパン・アート・フェスティバル」
文部大臣賞) 東京国立近代美術館
「第 2 回 Apple in Space」 村松画廊/東京
「現代美術の動向」 京都国立近代美術館

1968 年 「第 1 回 Apple in Space」 日比谷画廊/東京
「につぼん・かまいたち」 横浜市民ギャラリー

1967 年 「20 代の MOB」 村松画廊/東京

1966 年 「第 7 回現代日本美術展」 東京都美術館 (入選)